

活動速報はホームページに掲載しています <http://www.garan.ne.jp/ochi>



◀キッズサロン・外国人と交流しよう(8/24)

東海村国際交流協会主催のキッズサロンにスタッフとして参加。この企画は、茨城県の国際交流員2名を講師として招き、村内の小学生たちに母国の文化や習慣などを紹介したり、クイズや室内ゲームなどを通じて、国際交流を深めるイベントです。

講師に対して、次々と質問を投げかける子どもたちの姿がとても印象的でした。

▶国体リハーサル大会・ホッケー競技

(9/22～9/26)

全日本社会人ホッケー選手権大会が本村で開催され、来年に迫った国体のリハーサル大会と位置付けして、大会運営を行いました。

大会期間中は、会場となった阿漕ヶ浦公園や東海高校に足を運び、開会式や茨城代表チームの応援を通じて、ホッケー競技の魅力を堪能しました。



定年から早くも10年が経ち、時は信じられない速さで過ぎてしまうものです。

今までに家庭菜園等いろいろなことに挑戦しながら、それなりの充実感がありましたが、これからは健康であることに感謝し、穏やかな日々の中でささやかな幸せを大切にしていきたいと思っています。

村には、地域社会に少しでも貢献したいという元気な高齢者が大勢います。ぜひ、経験豊かな高齢者の社会参加への仕組みを越智議員には期待しています。

岡部 正雄さん(南台団地在住)



編集後記

9月に開催されたホッケー競技のリハーサル大会を観戦。実はホッケー競技を間近で見たのは初めてだった。

対戦カードは地元茨城県代表vs私の故郷愛媛県代表。応援席が隣合わせだったので、どちらに陣取るべきか迷ったが、その場の雰囲気や遠路愛媛から足を運んでくださった応援団に合流した。

試合の合間には、ご当地ネタで盛り上がるだけでなく、1年前の国体開催地としての苦労話等を聞かせてもらった。さらには、ホッケー競技のルール解説やプレーしている選手個人の情報など、実況中継さながらの観戦だったので、とても有意義な時間だった。

ホッケーは躍動感あるスポーツで見応えもあるのだが、もう少し演出を工夫すれば、見ている人がさらに楽しめるのではないかと。

(す)

わかば通信

東海村議会議員

越智たつや

議会報告



第43号

平成30年10月発行

発行人：越智たつや後援会

日上市多賀町4-1-19

(日立製作所労働組合 日立国分支部内)

TEL 0294(33)0615

FAX 0294(38)5522



日頃のご支援に感謝申し上げます。

今夏は、歴史的な猛暑に加え、豪雨や台風などの異常気象により、全国各地で農作物への被害が広がっています。

こうした状況のなか、東海村の田んぼでは、大きな影響も無く今年も無事に収穫の時期を迎えることができました。

真崎浦などに広がる圃場は、本村の景勝地でもあり、こうした自然豊かな風景をいつまでも大切にしたいと考えます。

越智辰哉



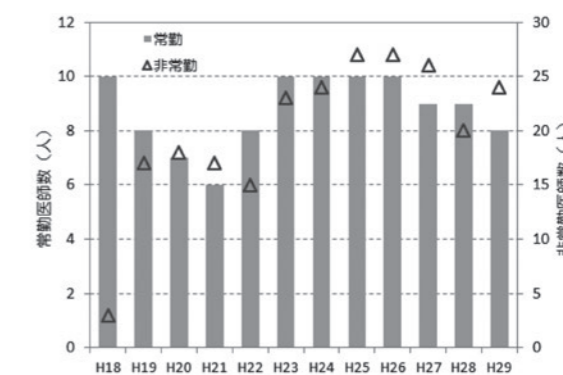
東海病院の常勤医減少に歯止めを

村立東海病院は、平成18年の移転以来、病院の管理運営については「公益社団法人地域医療振興協会」を指定管理者として指定し、安定的な地域医療をめざして、スタッフの確保と効率的な病院運営を行ってきました。

ここ数年は、外来患者数の増加による収益の改善や婦人科などの診療科目の設置設定など、評価できる点がある反面、常勤医師の確保については、近年減少の一途を辿っており、10月以降はさらに1名の常勤医が減少することから、病院を利用する住民からも動揺の声が広がっています。

そこで、本議会における平成29年度の決算審査においては、これ以上の常勤医の減少を認めず、医師確保に努めるよう、議会全体として村執行部に提言しました。

今後、地域医療の根幹となる東海病院の常勤医師の確保対策について、議会としてもしっかりとチェックしていきたいと考えます。





小中学校のエアコン設置 来年6月の使用開始めざす

平成30年9月定例会を、8月31日から10月1日までの会期で開きました。
今議会では、平成29年度決算認定や病児・病後児保育施設の指定管理者の指定など36件の議案が提出されましたが、慎重審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。



小中学校の教室へのエアコン設置については、これまでも議会で幾度か議論されており、設置に向けた具体的な検討段階に入っていました。

しかし、今夏は全国的に歴史的な猛暑が続き、7月には愛知県豊田市において、小学校1年生の児童が熱中症により死亡する事故が発生。エアコン設置の動きが全国的に加速するなど、世論の動向も大きく変化しました。

こうした状況のなか、本村では当初計画を1年前倒して来年6月の使用開始をめざすこととなり、今議会において小中学校の全教室(約200教室)にエアコンを設置する費用(10年間リース:6.1億円)に関する補正予算が計上され、全会一致で可決しました。



一般質問気になる話題

一般質問における議員と村執行部とのやり取りにおいて、特筆すべき話題について取り上げます。

【新政とうかい・舛井文夫議員】

Q. 駅東区画整理事業については、現在清算段階に入り、支払いが生じる人とお金をもらう人がいるが、どの程度の人数になっているのか?また、今後の清算手続きをどのように進めていくのか?

A. 清算にともなう徴収・交付の総額はともに184,599,270円となり、徴収206件、交付395件となっている。今後は、特に徴収対象の方々に対して、換地後の土地評価の考え方を中心に丁寧な説明を粘り強く実施していく。また、全体説明会を9月下旬から10月上旬に予定している。

役場目線の事務的な進め方ではなく、住民目線で丁寧に手続きを進めていくべきです。

【新政とうかい・寺門定範議員】

Q. 7/16に実施した広域避難訓練の結果を踏まえ、改善すべき点は何か?避難先の体育館は冷暖房が設置されていないが、夏の暑さや冬の寒さへの対策をどう考えているか?

A. 住民に分かりやすい広報、一時集合場所での受付の工夫、また避難所環境の改善などが挙げられる。とりわけ、避難所の環境改善については認識しており、訓練当日は、冷風機を借り上げたものの、電気容量の問題が表面化してしまったことから、今後は非常用発電機などについても調達し、避難所の環境向上に努めていく。

実行性ある避難計画を策定するためには、欠かせない視点だと思えます。



平成30年度
補正予算

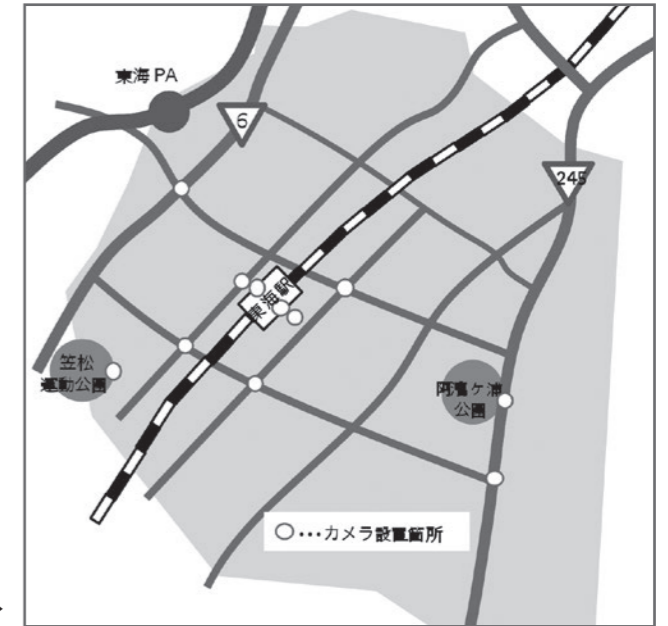
これらの事業に注目!

防犯街頭カメラ設置工事(986万円)



2019年開催の「いきいき茨城ゆめ国体」の開催に向けて、県の補助金を活用し、駅周辺や村内の主要交差点 11 箇所に防犯カメラを設置します。

防犯カメラの設置予定箇所▶



コミュニティセンター駐車場整備工事(1,026万円)

基幹避難所となるコミセンの機能向上を図るため、駐車場やアクセス道路の整備に向けた検討を進めています。今回、主要道路に隣接する用地が確保されたため、進入路および 30 台分の駐車場を整備します。



議員定数/議員報酬見直し 意見公募踏まえ最終まとめへ

議員定数と議員報酬の見直し案に対して、7/30から8/28までの期間で意見公募(パブリックコメント)を行い、住民の皆さまから27件の貴重なご意見を頂きました。

これらの意見を踏まえ、特別委員会では改めて議論し、現在、最終的な報告の取りまとめを行っています。

次の村議選が実施される1年前までには、結論を得たいと考えます。

特別委員会の中間報告

- 【議員定数】2名削減し、18名とする。
- 【議員報酬】月額2万円程度増額する。

※上記は次の一般選挙(平成32年1月予定)から適用する。